

# ぐんぐん↑↑

R4.10.31

第 10 号



↑本校 HP








秋冷の心地よい季節、ますますご盛栄のことと思います。この学力アップだより「ぐんぐん↑↑」では、保護者のみなさまに本校の子ども達の学習面や学力についての状況やアドバイス、豆知識などをお伝えしようと始めたものですが、今号で10号になりました。保護者の皆様にとって少しでも役立つ情報がお伝えできていれば幸いです。これからもよろしくお願ひします。

## ◇◇読書の秋、ですね！◇◇



秋も深まり、日に日に肌寒くなってきました。とは言え、暑過ぎもせず寒過ぎもせず、何か活動に集中して取り組むにはいい季節です。秋とって思いつくのは「運動の秋」、「食欲の秋」、「芸術の秋」…、そして「**読書の秋**」です。

本校では、各学年に「これは読んでほしい内容の本」、「教科書の内容と関係がある内容の本」を中心にそろえた『虹色50選』という50冊の本があります。4月から初めて、今現在で約50人の子ども達が50選を達成（読破）しています。チェックカードも今年から新しくなり、取り組みやすくなっています。『年間100冊』と合わせ、読書については年間2つの目標達成を目指してほしいです。そのためには、日常生活から定期的な読書習慣を身に付ける必要があります。読書をするといろいろな良いことがあります。具体的には次のようなことが考えられます。

|  |  |
|--|--|
| <p>①知識が増える</p>  <p>ほなまる!</p>  | <p>読書をするこゝで、今まで知らなかつたことを知るきっかけになります。<u>考え方も変化し、視野も広がり、自信にもつながります。知ることが楽しくなり、本がどんどん好きになります。</u></p>   |
| <p>②語彙力が身に付く</p> <p>…言葉をどれだけ知っているかや、言葉を使いこなせる力のこと</p>  <p>ほなまる!</p> | <p>読書をするこゝで、<u>たくさんの言葉を知ることができ、言い回しや言い表し方の引き出しも増えます。語彙力が上がると、文章を書く時や会話をする時にも役立ちます。学力も向上します!</u></p>  |
| <p>③想像力が身に付く</p>  <p>ほなまる!</p>                                      | <p>本は絵で内容を読み取るマンガとは違い、文章を中心にして行間を読んだり、場面ごとに自分なりの想像をしたりしながら楽しみ理解するものです。<u>様々な本を読んで想像することで、想像力が鍛えられるので、他人の気持ちを汲み取ったり、精神的な成長につながったりすることが考えられます。</u></p> |
| <p>④コミュニケーション能力が向上する</p>  <p>ほなまる!</p>                              | <p>たくさんの言葉を知ると、自分の考えや思いをすつと言葉にすることができまゝ。<u>言葉を選び、場に応じた話をしながら相手に伝えようとするので、スムーズにコミュニケーションがとれます。</u></p>  |
| <p>⑤達成感を味わえる</p>  <p>ほなまる!</p>                                      | <p>経験がある人は分かると思いますが、本1冊を読み終えると、達成感や満足感を得られます。<u>小さなことでも何かを成し遂げると自分自身を前向きに考えることができます。また、達成感を積み重ねると、最後までやり遂げるいいクセが身に付きます。</u></p>                      |

読書には利点がたくさんあります。だからといって「読書しなさい!」というだけでは子ども達は楽しんでやろうとすることはありません。そんな時は、「一緒に読書しようか?」と短くてもいいので、ご家族で読書タイムなどを設けてみるのがおすすめです。何ページずつと区切って読んでもかまいません。大事なのは『読書習慣』を身に付けることです。さあ、テレビやゲーム、携帯やスマホから手を放し、みなさんも秋の夜長に読書に取り組んでみませんか。

## ◇◇「佐賀県学力・学習状況調査」とは…その①◇◇

毎年12月頃に佐賀県内全ての小学4～6年生と中学生を対象に行われている「佐賀県学力・学習状況調査」というものがあります。これは、子ども達の学習の状況や内容の定着具合を図り、その結果に応じて学校での授業や家庭学習の在り方、生活習慣等を改善していくことを目的としています。4年生と5年生は国語・算数の2教科、6年生は国語・算数・社会・理科の4教科と児童質問紙(アンケート)があり、今年は11月30日と12月1日の2日間行われます。内容としては、その学年の既習内容はもちろん、それまでの学年で学習した内容も出題されます。どの教科も単純な問題よりも応用力や活用力を問われるような問題となっています。

そこで、今回から数回に分けて実際の調査問題を紹介していきます。どんな問題があるのかを知っておくことで家庭学習にも役立つと考えます。今回は4年生の国語から1問ご紹介します。問題全体を知りたい方は、11月6日(日)の日曜参観の際に、4、5、6年生の教室前に問題冊子そのものを置いておきますので、ぜひ手に取ってご覧になってください。

2

林さんの学級では、気になったことについて調べ、友達に伝える学習をしています。林さんは、動物のしっぽについて調べ、うがいすることにしました。林さんが書いた文章の「下書き」を読んで、あとの問いに答えましょう。

「じょうけん」

○ 「そのほかにも」に続けて書くこと。

○ 「カンガルーについてのメモ」の中から、しっぽを使ってできることについて、選んで書くこと。

○ 「下書き」の書き方に合わせた、ふさわしい言葉づかいで書くこと。

**【カンガルーについてのメモ】**

カンガルーのしっぽ

**本で調べたこと**

- ・太くてしっかりしている
- ・長い
- ・体のバランスを取る


**インタビュー**

- ・体の大きさとしっぽの長さは同じくらい  
⇒オスの体が大きく、しっぽも長い
- ・しっぽの先は細くなっている
- ・しっぽを上下にしならせる  
⇒ばねのようにはねる  
速くい動できる

**【書き加える文章】**

(3) カンガルー

カンガルーのしっぽには、走ったりとんだりするときに、体のバランスを取る役わりがあります。



そのほかにも、

**【下書き】**

**動物のしっぽのひみつ**


4年1組 林 だいき

1 調べた理由  
ぼくの家のネコは、自分のしっぽを追いかけ回して、くるくる回っていることがよくあります。しっぽには、どのような役わりがあるのか気になって、動物のしっぽの役わりについて調べてみました。


2 調べ方  
まず、図書室の本やインターネットで調べました。次に、動物園に行っているいろいろな動物を観察したり、し育員さんにインタビューしたりしました。

3 調べて分かったこと

(1) ネコ  
ネコのしっぽには、高いところを歩くとときやジャンプをするときに体のバランスを取る役わりがあります。そのほかにも、「動物図かん」には、「きげんがよくリラックスしているときには、しっぽをゆっくり大きくふったり、おこたときやおどろいたときには、しっぽをふくらませたりして、感じようを表すことができる」と書かれていました。



(2) クモザル  
クモザルのしっぽには、木にのぼったり木の上を歩いたりするときに体のバランスを取る役わりがあります。そのほかにも、し育員さんのインタビューでは、「まるで手のように、しっぽだけで木のえだにぶら下がったり、しっぽの先でピーナツを受け取ったりすることができる」と言われていました。



4 まとめ  
動物のしっぽには、いろいろな役わりがあることが分かりました。どちらの動物にも、体のバランスを取るという共通した役わりがありました。また、しっぽには、動物によっては、感じようが表れたり、手のようなことができたりすることも分かりました。動物のしっぽには、思いもよらない役わりやできることがあって、不思議だなあと思った。

〈調べるときに使った本〉「動物図かん」○○図書 2018年

六 林さんは、カンガルーのしっぽについても調べ、「下書き」の「3 調べて分かったこと」に「(3) カンガルー」の部分を書き加えることにしました。次の「カンガルーについてのメモ」を使って、「書き加える文章」の「(3) カンガルー」の部分ようをあとの「じょうけん」に合わせて書きましよう。

**R3 佐賀県学力・学習状況調査**

**小学4年生国語より**

明日から6年生が修学旅行なので、本日になっています。

※今日10月31日(月)のノーテレビゲームスマホデーは佐賀県一斉で行われるものです。しっかりと取り組んで、その結果をカードに記入、提出を確実にお願いします。お忘れないようにお願いします。